

東北地区向け種子混播セットのご紹介

東北地区限定

優良草地の造成と魅力ある草地更新に!! 混播種子セット

① オーチャードグラス
主体採草地用

草種	品種	播種量
オーチャードグラス	バックカス	3.0
メドウフェスク	コスモポリタン	0.5
シロクロバ	ルナメイ	0.2
計 (kg/10a)		3.7

●年間3〜4回刈り用の混播セット。
●東北での永続性に優れるオーチャードグラスを主体とし、栄養価や耐湿性に優れるメドウフェスク、裸地防止のためにシロクロバを加えた。

② チモシー
主体採草地用

草種	品種	播種量
チモシー	ユウセイ	2.0
オーチャードグラス	バックカス	0.5
シロクロバ	アバラスティング	0.2
計 (kg/10a)		2.7

●年間2回刈り用の混播セット。
●嗜好性に優れるチモシーを主体とし、耐湿性に優れるオーチャードグラス、裸地防止のためにシロクロバを加えた。

③ 放牧草地用

草種	品種	播種量
オーチャードグラス	バックカス	3.0
ペレニアルライグラス	フレンド	0.5
シロクロバ	アバラスティング	0.2
計 (kg/10a)		3.7

●放牧利用時の再生力と嗜好性に優れる放牧用セット。
●東北での永続性に優れるオーチャードグラスを主体とし、嗜好性と栄養価に優れるペレニアルライグラス、裸地防止のためにシロクロバを加えた。

④ 水田転換用

草種	品種	播種量
リードカナリーグラス	パルトン	2
メドウフェスク	コスモポリタン	0.5
シロクロバ	アバラスティング	0.2
計 (kg/10a)		2.7

●水はけが悪い水田転換畑に向くセット。
●耐湿性に優れるリードカナリーグラスを主体とし、栄養価と耐湿性に優れるメドウフェスク、裸地防止のためにシロクロバを加えた。

※●はコート種子 ※種子の生産・在庫状況により、セット内容を変更する場合があります。

永年草地でマメ科牧草を有効利用しよう!

マメ科を混播するメリット!

① 収量と栄養価の向上

上繁草(オーチャードグラス・チモシー)とクローバ類・アルファルファが空間を立体的に生育することによって収量アップ! また、ミネラルたっぷりのクローバ類やアルファルファによって栄養価もアップ!

② 牧草地の草生維持

クローバ類やアルファルファのようなマメ科植物には、根粒菌が共生しています。その根粒菌は空気中の窒素を固定し、その一部をマメ科植物に供給します。また、根粒菌が蓄えた窒素は混播されたイネ科牧草にも利用されることから、草生維持による収量性の維持に有効です。



除草剤が使いやすいアルファルファ

ハーモニー DFはギンギン類に対する効果が高く、クローバ類には強い薬害を生じますが、アルファルファには多少の生育抑制は見られるものの薬害は生じにくい使用することができます。マメ科を混播予定で、草地にギンギンの発生が予想される場合にはハーモニー DFの使用を前提にアルファルファを混播します。

ハーモニー DFの
使用方法

- 使用量: 3〜5g/10a・水100ℓ
- 使用上の留意点
 - ・利用の21日前までに散布
 - ・発生初期のアルファルファには被害を生ずる為、草丈30cm以上になってから散布します。

アルファルファ 一握り運動

～まずは作ってみませんか?～

イネ科牧草主体草地へ「一握りのアルファルファ」を混播することから始めてみませんか。「一握り」ですら、10a当り0.2〜0.3kgのアルファルファを通常の混播に上乗せします。また、定着したアルファルファは土壌中に「アルファルファ根粒菌」を増加させますので、以後アルファルファを作付けする際にも有利になります。なお、使用する種子は根粒菌が接種されたコート種子の利用をおすすめします。

都府県におけるアルファルファの刈り取りと調製のポイント

① 刈り取りのポイント

1番草の刈り取りは倒伏がなく、栄養価の高い「着蕾始〜開花始」までに刈り取るようにします。1番草刈り取り後の刈り取り間隔は、生育が活発な盛夏までは30〜40日、生育が緩慢になる盛夏から秋にかけては45〜60日です。

② 調製時のポイント

アルファルファの葉は脱落しやすいため、予乾時に反転作業を行う場合は、午前の早い時間(朝露が完全に乾く前)に作業を行い、落葉を極力少なくするようにします。

酪農・畜産資材

エスラップグリーン



- 景観を損なわないグリーンカラー
- しなやかな伸縮性
- 優れた耐候性
- 優れた密封性によって良質サイレージの長期保存が可能

■規格/50cm幅×1,800m
60cm幅×1,500m
75cm幅×1,200m
25cm幅×1,800m
(25cm幅は1ケース2本入り)

使用量の目安

品目	規格	対応ロール数	備考
トワイン	12,000ft	約80ロール	2玉同時に結束する場合
ロールネット	2,000m	約145ロール	3回半巻きの場合
ラップフィルム	50cm幅×1,800m	約23ロール	4層巻きの場合
	50cm幅×1,800m	約15ロール	6層巻きの場合

トワイン

■規格/18,000ft 6.0kg/玉 外径260mm
12,000ft 4.5kg/玉 外径235mm
12,000ft 5.0kg/玉 外径245mm
6,000ft 5.0kg/玉 外径240mm
■色/ノンカラー 1ケース2玉入り(材質PP)

ロールネット

■規格/幅1.23m×2,000m巻き(材質PE)
幅1.05m×2,000m巻き(材質PE)
幅0.90m×2,000m巻き(材質PE)

スノーボール

■規格 50cm幅×1,800m
75cm幅×1,200m



スノーエックス



堆肥は大切な資源です。
正しく大地に返してやりたい。
地球環境にやさしい畜産経営は
これからの大きなトレンドです。
畜産環境の微生物コントロール、
お試しになりませんか?

土壌微生物発酵飼料・混合飼料
家畜に貢献する「直接効果」

- 飼料効率・生産性の向上などが期待できます。

畜産公害を防ぐ「間接効果」

- 悪臭が少なくなるので、家畜を悪臭ストレスから守ります。
- 糞が発酵しやすくなり、短期間で良質な堆肥ができます。

■給与方法/乳牛・肉牛(標準量)・・・1日1頭当り3〜5g、豚・鶏(標準量)・・・配合飼料の0.1%量



雪印 エスカリウ

滑り止め・股開き防止・消臭・除湿、堆肥の発酵促進



- 牛床や畜舎通路へ散布することによって、滑り止め、股開きの防止ができます。
- 梅雨時期の使用では、牛床を乾燥状態に保つことができ、ひいては夏場のストレスからくる乳脂低下を防ぐ効果も期待できます。
- 多孔質で吸気力があり、畜舎や堆肥場の臭いを低減します。
- 家畜糞堆積への酸素供給とアルカリ化で高能率、迅速発酵ができ、また、できた堆肥は良質な土づくりのもととなります。
- 生まれてすぐの濡れりの身体に振りかけて布で拭くと、ヌメリが取れます。(目、鼻、口には入れないようにしてください。)

サイレージ発酵の達人 サイマスターシリーズ

日本国内のサイレージから分離した豊富な乳酸菌株をベースに、国内の公的研究機関とも連携。日本のサイレージ材料、地域性、調製場面に応じた幅広いご提案を可能にしました。

牧草・飼料作物サイレージの乳酸発酵促進に、サイレージ用乳酸菌の定番



サイレージ乳酸菌 対象作物とおすすめ商品

対象作物とおすすめ商品	対象作物	トウモロコシ ソルガム	牧草サイレージ			スーダングラス 麦類	イネWCS		稲わら サイレージ	ソフトグレイ サイレージ	食品製造副産物 サイレージ
			ロールラップ	中水分	高水分		一般品種	高糖分品種			
サイマスター LP 二つの乳酸菌で発酵性が高いサイレージ	サイマスター LP	○		○							
	サイマスター AC	○	○	○	○	○					○
	サイマスター SP	○									
	サイマスター 3	○	○	○		○					
	サイマスター 3 ハイレージの品質保持に	○	○	○		○					
畜草1号プラス イネWCSに最適	畜草1号プラス						○	○	○		
	畜草2号						○	○		○	

(○: 推奨, ○: 利用可)



お知らせ!!

- ◎サイマスターLPおよびACは、2023年から耐酸性を強化したラクチカゼイバチルス(旧ラクトバチルス) パラカゼイSBS-0011株を採用し、サイレージの乳酸発酵促進効果を改善しました。
- ◎飼料イネサイレージ用にご好評いただいております乳酸菌「畜草シリーズ」は、2024年リニューアルを予定しております。

詳しくは、チラシをご用意していますので、各営業所までお問い合わせください。

中水分の牧草や、トウモロコシなどの飼料作物に。

菌株リニューアル

サイレージ用乳酸菌

サイマスター LP

	内容量	処理量	使用方法
スプレー	50g	材料10トン分	お使いの添加機の噴霧量に合わせて、適量の水に溶かしてスプレー
パウダー	5kg	材料10トン分	材料10トンに5kgの割合でそのまま混合
	20kg	材料40トン分	

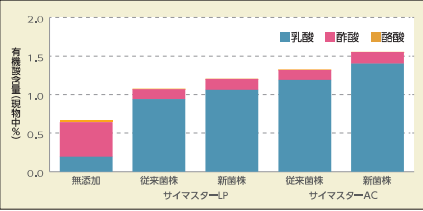


図 リードカナリグラ1番草の発酵品質(2022年、当印種苗)

ロールラップなどの予乾牧草サイレージに

予乾牧草サイレージ用乳酸菌

サイマスター 3

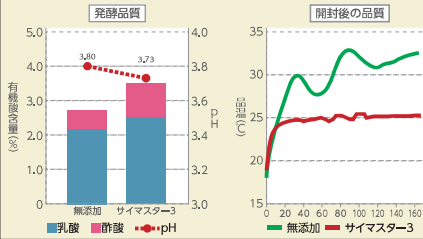
- ロールラップサイレージの発酵品質の安定、保存性の向上に。
- 予乾牧草サイレージの二次発酵対策に。
- 特性の違う3種類の乳酸菌と繊維分解酵素を、バランスよく配合しました。

予乾牧草サイレージ

※ロールラップサイレージでカビ発生の恐れが少ない場合には、嗜好性重視の面からサイマスターACをおすすめしています。

サイマスター3

チモシー1番草



	pH	乳酸	酢酸
無添加	3.80	2.19	0.55
サイマスター3	3.73	2.53	0.98

図 2017年、雪印種苗 細断型ロールバレー調製 11か月貯蔵 水分78.4%、予乾一日

低糖高水分の牧草や食品製造副産物に。

菌株リニューアル

酵素入りサイレージ用乳酸菌

サイマスター AC

	内容量	処理量	使用方法
スプレー	170g	材料10トン分	お使いの添加機の噴霧量に合わせて、適量の水に溶かしてスプレー
パウダー	5kg	材料10トン分	材料10トンに5kgの割合でそのまま混合
	20kg	材料40トン分	
スプレー100	1.7kg	材料100トン分	お使いの添加機の噴霧量に合わせて、適量の水に溶かしてスプレー

初期増殖の達人

ラクトコッカス
ラクティス

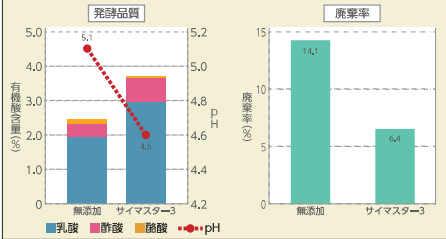
耐酸性の達人

ラクチカゼイバチルス(旧ラクトバチルス)
パラカゼイ

ダブルの乳酸菌が今までにない乳酸発酵促進効果を実現。酪酸発酵を抑えて、嗜好性が高いサイレージを作ります。

	内容量	処理量	使用方法
スプレー	170g	材料10トン分	お使いの添加機の噴霧量に合わせて、適量の水に溶かしてスプレー
パウダー	5kg	材料10トン分	材料10トンに5kgの割合でそのまま混合
	20kg	材料40トン分	

イタリアンライグラス



	pH	乳酸	酢酸	酪酸
無添加	5.1	1.94	0.38	0.14
サイマスター3	4.6	2.94	0.71	0.03

図 2017年、雪印種苗 細断型ロールバレー調製 6~10か月貯蔵 水分約45%、予乾一日



トウモロコシ・ソルガムの
開封後の保存性改善に。



トウモロコシサイレージ用乳酸菌

サイマスター SP

- 世界的に普及しているブフネリ菌の欠点を解消するデオリバランス菌を採用。
- サイマスターSPは、乳酸を減らす、酢酸をしっかり産生する乳酸菌です。
- サイレージのpHが上がらないので、酢酸が効果的に効いていきます。
- カビ・酵母の増殖を抑え、二次発酵防止が期待できます。

レンチラクトパチルス(旧ラクトパチルス)デオリバランスは、当社が国内のサイレージから分離・選抜した乳酸菌株です。

	内容量	処理量	使用方法
スプレー	50g	材料10トン分	お使いの添加機の噴霧量に合わせて、適量の水に溶かしてスプレー
パウダー	5kg 20kg	材料10トン分 材料40トン分	材料10トンに5kgの割合でそのまま混合
スプレー100	500g	材料100トン分	お使いの添加機の噴霧量に合わせて、適量の水に溶かしてスプレー

トウモロコシ・ソルガムサイレージ

サイマスターSP

無処理サイレージとの比較では、弊社旧製品(レンチラクトパチルス(旧ラクトパチルス) ブフネリ)では乳酸が減少し、酢酸が増加、pHが上昇します。サイマスターSPでは、乳酸と酢酸が増加し、pHが低下します。

サイマスターSPは、発熱が抑制され、サイレージ温度が30℃に上昇するまでの時間が長い。

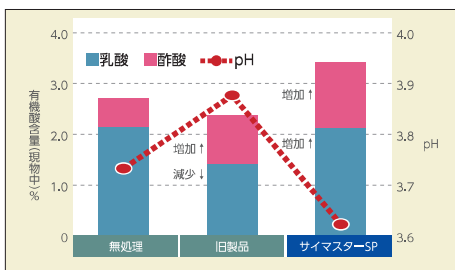


図 トウモロコシサイレージの発酵品質

(2012年、雪印種苗)

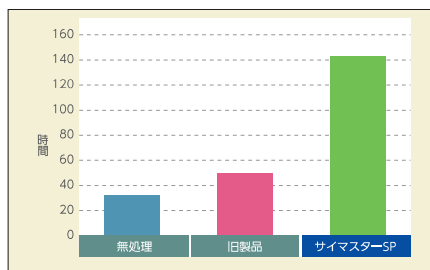


図 トウモロコシサイレージ二次発酵試験の結果

(2012年、雪印種苗)

都府県で調製されたトウモロコシサイレージの開封後の二次発酵抑制にも効果あり！

サイマスターSPを添加したトウモロコシサイレージの開封後の発熱と、そのトウモロコシサイレージを約49% (現物中) 混合したTMRの発熱が、無添加トウモロコシサイレージよりも遅くなることが確認されました。

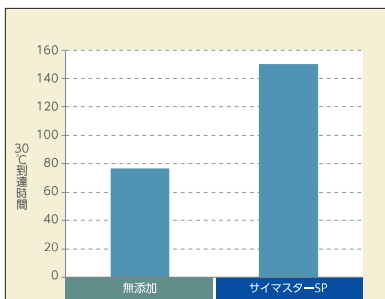


図 トウモロコシサイレージ二次発酵試験

(2016年、群馬県畜産試験場)

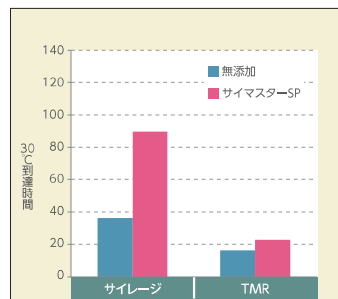


図 トウモロコシサイレージ開封後・TMRの二次発酵試験

(2016年、岡山県畜産研究所)

二次発酵対策に
自信あり!!



サイレージ二次発酵抑制資材

どちらもサイロ開封後のサイレージ取り出し面に使用して、空気に触れる部分の二次発酵抑制に効果を発揮します。

サイロ見張番 MO



カラシの辛味成分が
二次発酵抑制項に効くのだ



適応サイロ：塔型、地下、
半地下タイプ

○サイレージ取り出し面に200m²/m²の割合で、上にシートをかけます。

サイロ消防団



プロピオン酸カルシウムで
二次発酵を抑えるぞ



適応サイロ：バンカー、
スタック、トレンチタイプ

○サイレージ取り出し面に200m²/m²の割合で噴霧します。
○容量:200L/本

食品製造副産物のサイレージ

サイマスターAC

ビール粕、豆腐粕(おから)、ジュース粕など食品製造副産物の飼料化(エコフィード)には、燃料コストのかかる加熱乾燥ではなく、低コストなサイレージ処理をおすすめしています。「乳酸菌の増殖に必要な糖分が少ない」のがエコフィードの特徴です。そこでアクレモ酵素でエコフィードの繊維を一部分解して糖分を補います。



フレコンバッグに「おから」を充填しながら、サイマスター AC溶液を噴霧しています。



TMRセンターで使用される「おからサイレージ」

収穫機への乳酸菌添加機設置のご紹介

サイレージ用乳酸菌(水和剤)を利用するには、ロールベアラーやハーベスターに添加機を設置し、収穫物に添加する必要があります。添加機は、日本ニューホランド株式会社などの作業機械メーカーで販売しておりますので、購入を希望されるお客様は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

添加機も
ご用意して
あります



ロールベアラーへの搭載例(200Lタンク)



2条刈りコンハーベスターへの搭載例(100Lタンク)



自走式ハーベスターへの搭載例(200Lタンク)



ロールベアラーへの設置例



噴霧ノズルの設置例(ロールベアラー)



ロールベアラーへの設置例



自走式ハーベスターへの設置例



ロールベアラーへの設置例